



平成31年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

平成31年2月1日

上場会社名 株式会社銀座ルノアール 上場取引所 東
 コード番号 9853 URL <https://www.ginza-renoir.co.jp>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 小宮山 誠
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理本部長 (氏名) 遠藤 芳子 TEL 03-5342-0881
 四半期報告書提出予定日 平成31年2月8日 配当支払開始予定日 ー
 四半期決算補足説明資料作成の有無： 無
 四半期決算説明会開催の有無： 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成31年3月期第3四半期の連結業績（平成30年4月1日～平成30年12月31日）

(1) 連結経営成績（累計） (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
31年3月期第3四半期	5,967	2.2	378	11.4	408	10.8	234	△31.0
30年3月期第3四半期	5,841	2.0	339	20.5	368	19.8	340	52.5

(注) 包括利益 31年3月期第3四半期 232百万円 (△33.9%) 30年3月期第3四半期 351百万円 (50.4%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
31年3月期第3四半期	38.51	38.44
30年3月期第3四半期	55.81	55.79

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
31年3月期第3四半期	6,771	5,863	86.0	953.47
30年3月期	6,860	5,715	82.7	930.28

(参考) 自己資本 31年3月期第3四半期 5,820百万円 30年3月期 5,673百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
30年3月期	—	0.00	—	14.00	14.00
31年3月期	—	0.00	—	—	—
31年3月期(予想)	—	—	—	14.00	14.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無： 無

3. 平成31年3月期の連結業績予想（平成30年4月1日～平成31年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	8,042	3.7	469	43.2	506	38.8	290	77.8	47.64

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無： 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無
新規 ー社 （社名）ー、除外 ー社 （社名）ー

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用： 有

(注)詳細は、添付資料7ページ「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	31年3月期3Q	6,252,004株	30年3月期	6,252,004株
② 期末自己株式数	31年3月期3Q	147,526株	30年3月期	153,526株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	31年3月期3Q	6,101,663株	30年3月期3Q	6,098,478株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来についての記述等に関する注意)

本資料に記載されている業績見通し等将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

なお、業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項については、添付資料2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	7
(追加情報)	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、政府による経済・金融対策の効果もあり、企業収益や雇用・所得環境の改善等、引き続き緩やかな回復基調が続いておりますが、個人消費については根強い節約志向等、依然として弱さがみられ、海外経済の保護主義的な通商政策や金融資本市場の変動の影響等、实体经济の先行きは依然として不透明な状況となっております。

当社グループが属する喫茶業界におきましては、少子化による人材採用難や、賃金単価の上昇に加え、出店立地の選択において、賃借料の高騰や競合各社による競争も激化しており、依然として厳しい経営環境が続くものと思われまます。

このような状況の中、当社グループは平成30年6月ミヤマ珈琲大船駅前店、平成30年12月新宿中央東口店を新規オープンし、平成30年4月東京駅八重洲北口店、上野しのばず口店、平成30年6月品川高輪口店、池袋サンシャイン60通り店、平成30年7月御徒町南口駅前店、新大久保駅前店、平成30年8月ニュー新宿3丁目店、平成30年10月新宿南口ルミネ前店、平成30年11月六本木ラピロス店を改装オープンいたしました。また、カフェ・ミヤマ目黒東口駅前店を業態変更し、平成30年9月カフェ・ルノアール目黒東口駅前店としてオープンいたしました。

今後、更にお客様に求められる価値観を提供し続けることが出来るよう、より高品質の商品やホスピタリティあふれるサービスの提供に努めてまいります。

また、店舗数につきましては、平成30年5月カフェ・ルノアールヨドバシAkiba横店、平成30年7月西銀座店、平成30年10月ニューオーカース・カフェ町田中央通り店を閉店いたしましたので、119店舗（内2店舗はFC）となりました。

以上の結果、当第3四半期連結累計期間の売上高は5,967百万円（前年同期比126百万円増）、営業利益は378百万円（前年同期比38百万円増）、経常利益は408百万円（前年同期比39百万円増）、親会社株主に帰属する四半期純利益は234百万円（前年同期比105百万円減）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

資産、負債及び純資産の状況

当第3四半期連結会計期間末の総資産は、6,771百万円となり前連結会計年度末に比べ89百万円の減少となりました。これは主に、現金及び預金が88百万円減少したことによるものであります。

負債は908百万円となり前連結会計年度末に比べ236百万円の減少となりました。これは主に、未払法人税等が83百万円、賞与引当金が52百万円、流動負債のその他が39百万円、リース債務が37百万円減少したことによるものであります。

また、純資産は5,863百万円となり前連結会計年度末に比べ147百万円の増加となりました。これは主に、利益剰余金が149百万円増加したことによるものであります。

以上の結果、自己資本比率は86.0%（前連結会計年度末は82.7%）となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、現時点で入手可能な情報に基づいておりますが、実際の数値は今後様々な要因によって、予想数値と異なる可能性があります。なお、現時点での業績予想につきましては、平成30年5月10日の「平成30年3月期決算短信」で公表いたしました通期の業績予想に変更はございません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成30年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成30年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,171,675	2,083,654
売掛金	21,406	72,194
商品	33,416	34,748
その他	296,193	182,193
流動資産合計	2,522,691	2,372,791
固定資産		
有形固定資産		
建物	3,693,640	3,795,307
減価償却累計額	△2,566,389	△2,580,249
建物(純額)	1,127,250	1,215,058
工具、器具及び備品	353,762	361,022
減価償却累計額	△300,760	△297,487
工具、器具及び備品(純額)	53,001	63,535
土地	518,173	518,173
リース資産	235,272	235,272
減価償却累計額	△190,938	△226,229
リース資産(純額)	44,333	9,042
その他	2,454	2,454
減価償却累計額	△2,454	△2,454
その他(純額)	0	0
有形固定資産合計	1,742,759	1,805,809
無形固定資産		
ソフトウェア	12,078	8,932
無形固定資産合計	12,078	8,932
投資その他の資産		
投資有価証券	159,763	149,528
長期貸付金	72,867	69,716
敷金及び保証金	1,888,466	1,877,835
長期預金	100,000	100,000
繰延税金資産	231,711	233,837
その他	130,287	153,143
投資その他の資産合計	2,583,097	2,584,061
固定資産合計	4,337,935	4,398,804
資産合計	6,860,627	6,771,595

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成30年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成30年12月31日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	103,849	100,650
短期借入金	80,000	80,000
リース債務	45,599	9,662
未払法人税等	162,852	79,224
賞与引当金	84,710	31,750
株主優待引当金	17,760	5,482
その他	391,066	351,676
流動負債合計	885,838	658,445
固定負債		
リース債務	1,225	—
役員退職慰労引当金	79,608	70,372
退職給付に係る負債	143,293	144,599
その他	34,821	34,821
固定負債合計	258,948	249,793
負債合計	1,144,787	908,239
純資産の部		
株主資本		
資本金	771,682	771,682
資本剰余金	1,062,078	1,063,097
利益剰余金	3,936,514	4,086,096
自己株式	△118,836	△114,191
株主資本合計	5,651,438	5,806,684
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	21,883	13,774
その他の包括利益累計額合計	21,883	13,774
新株予約権	4,066	4,160
非支配株主持分	38,451	38,736
純資産合計	5,715,840	5,863,355
負債純資産合計	6,860,627	6,771,595

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成30年4月1日 至平成30年12月31日)
売上高	5,841,700	5,967,962
売上原価	728,680	710,699
売上総利益	5,113,020	5,257,263
販売費及び一般管理費	4,773,595	4,879,248
営業利益	339,424	378,014
営業外収益		
受取利息	1,207	1,359
受取配当金	2,021	2,610
受取家賃	21,932	21,995
受取保険料	3,137	5,583
その他	9,797	6,262
営業外収益合計	38,096	37,811
営業外費用		
支払利息	454	405
不動産賃貸費用	3,238	3,190
撤去費用	356	151
その他	4,612	3,475
営業外費用合計	8,661	7,223
経常利益	368,860	408,602
特別利益		
受取補償金	203,957	—
受取保険金	44,270	—
特別利益合計	248,228	—
特別損失		
固定資産廃棄損	5,641	6,661
役員退職慰労金	36,782	—
特別損失合計	42,424	6,661
税金等調整前四半期純利益	574,665	401,940
法人税等	228,349	161,534
四半期純利益	346,316	240,406
非支配株主に帰属する四半期純利益	5,976	5,445
親会社株主に帰属する四半期純利益	340,339	234,961

(四半期連結包括利益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 平成29年4月1日 至 平成29年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 平成30年4月1日 至 平成30年12月31日)
四半期純利益	346,316	240,406
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	5,007	△8,109
その他の包括利益合計	5,007	△8,109
四半期包括利益	351,324	232,296
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	345,347	226,851
非支配株主に係る四半期包括利益	5,976	5,445

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

税金費用については当第3四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積もり、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

なお、法人税等調整額は、法人税等に含めて表示しております。

(追加情報)

(「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」等の適用)

「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」(企業会計基準28号 平成30年2月16日)等を第1四半期連結会計期間の期首から適用しており、繰延税金資産は投資その他の資産の区分に表示しております。